

東京2020オリンピック・パラリンピックを見据え、韓国・台湾の調査を実施 野球・サッカー関心層の2020年の横浜への来訪意向

【韓国】 野球 43.4%、サッカー 46.1%
【台湾】 野球 45.4%、サッカー 60.2%

本市では、シティブランド向上や集客・賑わいづくりを目的として、データに基づき、戦略的な海外プロモーション及び誘客を行っています。この度、東京2020オリンピック・パラリンピック開催の機会を捉え、今後のプロモーション戦略や施策検討に活用するため、韓国及び台湾在住の日本への旅行希望者を対象にした調査を実施しました。

調査の結果、下記のことが分かりました。

韓国

- ✓ 横浜開催の競技※1で関心が高い※2のは、野球とサッカーで、ともに約5割
- ✓ 東京2020オリンピック・パラリンピックに興味があるのは、
野球関心層の57.6%
サッカー関心層の62.7%
- ✓ 2020年の横浜に来訪意向があるのは、
野球関心層の43.4%、
サッカー関心層の46.1%

台湾

- ✓ 横浜開催の競技※1で関心が高い※2のは、野球で約4割。サッカーは約2割
- ✓ 東京2020オリンピック・パラリンピックに興味があるのは、
野球関心層の63.2%
サッカー関心層の75.7%
- ✓ 2020年の横浜に来訪意向があるのは、
野球関心層の45.4%、
サッカー関心層の60.2%

※1 サッカー、野球、ソフトボール

※2 「とても興味がある」「興味がある」と回答した割合

1 調査概要

調査方法	インターネット調査
調査対象	韓国・台湾の20～59歳の男女 海外旅行経験があり、日本への旅行希望者
調査期間	平成30年6月21日（木）～7月6日（金）
サンプル数	韓国：428人 台湾：424人
主な調査項目	サッカー・野球・ソフトボールへの興味、 東京2020オリンピック・パラリンピックへの興味、 横浜への来訪意向 など

2 調査結果

(1) 韓国

ア 横浜開催競技（サッカー、野球、ソフトボール）への興味

横浜で開催される競技への興味を聞いたところ、「とても興味がある」「興味がある」と答えた割合（以下、「高関心層」と言う。）は、野球とサッカーが高く、約5割。

	n=	■ とても興味がある	■ 興味がある	■ やや興味がある	■ あまり興味はない	■ 興味はない	■ まったく興味はない (%)	高関心層！
サッカー	428	18.5	26.6	31.1	14.0	5.8	4.0	45.1
野球	428	21.0	26.4	26.9	15.4	6.8	3.5	47.4
ソフトボール	428	1.4	4.9	13.3	39.3	25.7	15.4	6.3

イ 野球・サッカーの高関心層の属性

【野球】男性、50代、6,000万ウォン（約600万円）以上が多い。

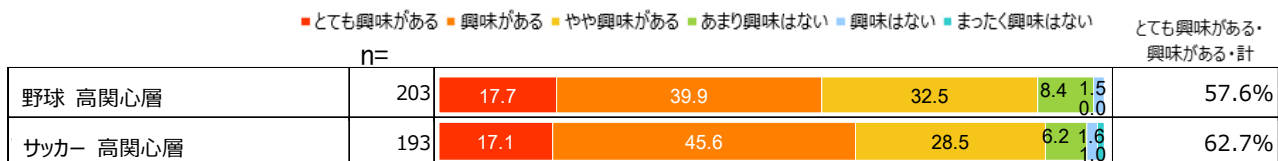
【サッカー】男性、40代を除いた年代、4,000万ウォン（約400万円）以上が多い。

		n=	■ とても興味がある	■ 興味がある	■ やや興味がある	■ あまり興味はない	■ 興味はない	■ まったく興味はない	高関心層
野 球	男性	235	27.7	31.9	25.1	7.7	5.5	2.1	59.6%
	女性	193	13.0	19.7	29.0	24.9	8.3	5.2	32.7%
	20-29歳	89	12.4	24.7	23.6	20.2	11.2	7.9	37.1%
	30-39歳	117	17.9	28.2	27.4	12.0	10.3	4.3	46.1%
	40-49歳	109	23.9	22.9	29.4	17.4	5.5	0.9	46.8%
	50-59歳	113	28.3	29.2	26.5	13.3	0.9	1.8	57.5%
	39,999,999 ウォン未満	111	21.6	23.4	20.7	19.8	9.0	5.4	45.0%
	40,000,000 - 59,999,999 ウォン	150	18.7	24.0	32.0	18.0	4.0	3.3	42.7%
	60,000,000 - 79,999,999 ウォン	82	18.3	36.6	25.6	9.8	7.3	2.4	54.9%
	80,000,000 ウォン以上	82	28.0	25.6	26.8	11.0	6.1	2.4	53.6%
サ ッ カ ー	男性	235	25.1	27.2	31.1	8.1	5.1	3.4	52.3%
	女性	193	10.4	25.9	31.1	21.2	6.7	4.7	36.3%
	20-29歳	89	19.1	27.0	30.3	11.2	6.7	5.6	46.1%
	30-39歳	117	23.1	25.6	25.6	12.0	7.7	6.0	48.7%
	40-49歳	109	12.8	24.8	33.0	19.3	7.3	2.8	37.6%
	50-59歳	113	18.6	29.2	35.4	13.3	1.8	1.8	47.8%
	39,999,999 ウォン未満	111	10.8	24.3	37.8	16.2	4.5	6.3	35.1%
	40,000,000 - 59,999,999 ウォン	150	18.0	30.7	28.7	12.7	8.0	2.0	48.7%
	60,000,000 - 79,999,999 ウォン	82	20.7	26.8	32.9	12.2	1.2	6.1	47.5%
	80,000,000 ウォン以上	82	28.0	23.2	25.6	14.6	6.1	2.4	51.2%

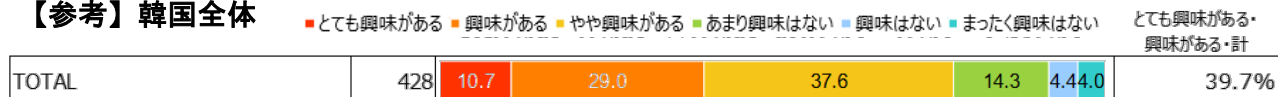
※年収別では「答えたくない」の回答（n=3）を除く。

ウ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックへの興味（競技の高関心層）

東京 2020 オリンピック・パラリンピックへの興味について、「とても興味がある」「興味がある」の合計は野球、サッカーの高関心層では、それぞれ約 6 割。

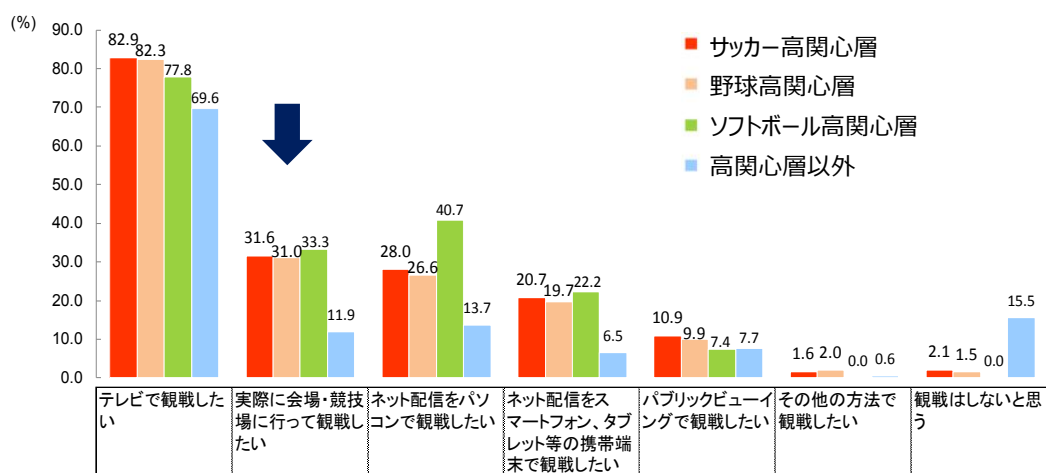


【参考】韓国全体



エ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの観戦方法（複数回答）

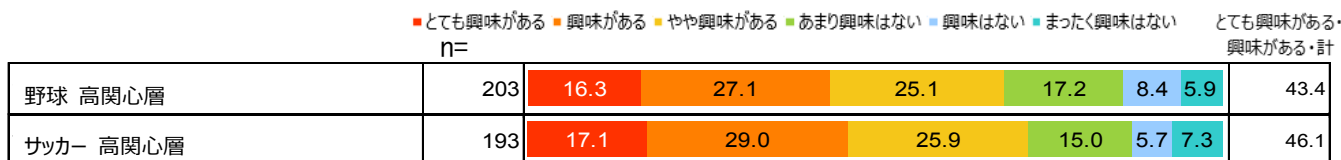
どのように観戦したいかを聞いたところ、「テレビで観戦したい」の割合が高かった。各競技の高関心層において、「実際に会場・競技場に行って観戦したい」のは、約 3 割。



	n=	テレビで観戦したい	実際に会場・競技場に行って観戦したい	ネット配信をパソコンで観戦したい	ネット配信をスマートフォン、タブレット等の携帯端末で観戦したい	パブリックビューイングで観戦したい	その他の方法で観戦したい	観戦はしないと思う
TOTAL	428	77.8	21.7	21.7	14.3	8.9	1.4	7.5
サッカー 高関心層	193	82.9	31.6	28.0	20.7	10.9	1.6	2.1
野球 高関心層	203	82.3	31.0	26.6	19.7	9.9	2.0	1.5
ソフトボール 高関心層	27	77.8	33.3	40.7	22.2	7.4	0.0	0.0
高関心層以外	168	69.6	11.9	13.7	6.5	7.7	0.6	15.5

オ 東京 2020 オリンピックでの横浜来訪意向

横浜での開催競技を提示したうえで、2020 年に横浜を訪れたいと思うかを聞いたところ、野球の高関心層では、43.4%、サッカーの高関心層では 46.1% が横浜来訪意向を示した。



【参考】韓国全体

	n=	興味レベル						とても興味がある・興味がある・計
TOTAL	428	9.6	22.4	25.0	19.9	12.6	10.5	32.0

(2) 台湾

ア 横浜開催競技（サッカー、野球、ソフトボール）への興味

横浜で開催される競技への興味を聞いたところ、「とても興味がある」「興味がある」と答えた割合（以下、「高関心層」と言う。）は、野球が高く、約4割

	n=	とても興味がある	興味がある	やや興味がある	あまり興味はない	興味はない	まったく興味はない	(%)	高関心層
サッカー	424	3.8	20.5	30.9	29.7	9.4	5.7		24.3
野球	424	9.4	31.6	30.4	19.8	4.7	4.0		41.0
ソフトボール	424	2.4	11.3	26.7	40.6	12.3	6.8		13.7

イ 野球・サッカーの高関心層の属性

【野球】男性、30代以上、150万ニュー台湾ドル（約550万円）以上が多い。

【サッカー】男女差はあまりない。30代、60万ニュー台湾ドル（約220万円）以上が多い。

	n=	とても興味がある	興味がある	やや興味がある	あまり興味はない	興味はない	まったく興味はない	高関心層	
野球	男性	218	16.1	35.8	28.9	13.8	2.3	3.2	51.9%
	女性	206	2.4	27.2	32.0	26.2	7.3	4.9	29.6%
	20-29歳	84	4.8	28.6	33.3	23.8	4.8	4.8	33.4%
	30-39歳	121	11.6	30.6	33.1	18.2	4.1	2.5	42.2%
	40-49歳	129	10.1	31.0	32.6	17.1	2.3	7.0	41.1%
	50-59歳	90	10.0	36.7	21.1	22.2	8.9	1.1	46.7%
	599,999 ニュー台湾ドル未満	93	10.8	18.3	30.1	25.8	10.8	4.3	29.1%
	600,000 - 999,999 ニュー台湾ドル	123	9.8	34.1	32.5	15.4	4.9	3.3	43.9%
	1,000,000 - 1,499,999 ニュー台湾ドル	116	7.8	34.5	31.9	22.4	0.0	3.4	42.3%
	1,500,000 ニュー台湾ドル以上	86	9.3	40.7	25.6	14.0	4.7	5.8	50.0%
サッカー	男性	218	4.1	21.1	36.2	26.6	7.3	4.6	25.2%
	女性	206	3.4	19.9	25.2	33.0	11.7	6.8	23.3%
	20-29歳	84	3.6	21.4	29.8	31.0	6.0	8.3	25.0%
	30-39歳	121	4.1	25.6	29.8	30.6	8.3	1.7	29.7%
	40-49歳	129	3.9	17.8	31.8	31.8	6.2	8.5	21.7%
	50-59歳	90	3.3	16.7	32.2	24.4	18.9	4.4	20.0%
	599,999 ニュー台湾ドル未満	93	2.2	12.9	31.2	33.3	14.0	6.5	15.1%
	600,000 - 999,999 ニュー台湾ドル	123	2.4	26.0	30.9	26.8	8.9	4.9	28.4%
	1,000,000 - 1,499,999 ニュー台湾ドル	116	2.6	22.4	32.8	31.9	6.0	4.3	25.0%
	1,500,000 ニュー台湾ドル以上	86	9.3	19.8	27.9	24.4	10.5	8.1	29.1%

※年収別では「答えたくない」の回答（n=6）を除く。

ウ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックへの興味

東京 2020 オリンピック・パラリンピックへの興味について、「とても興味がある」「興味がある」の合計は、野球の高関心層では、63.2%、サッカーの高関心層では 75.7%。

■ とても興味がある ■ 興味がある ■ やや興味がある ■ あまり興味はない ■ 興味はない ■ まったく興味はない とても興味がある・興味がある・計

	n=	とても興味がある	興味がある	やや興味がある	あまり興味はない	興味はない	まったく興味はない	とても興味がある・興味がある・計
野球 高関心層	174	28.7	34.5	27.0	8.0	1.1	0.6	63.2%
サッカー 高関心層	103	38.8	36.9	18.4	4.9	1.0	0.0	75.7%

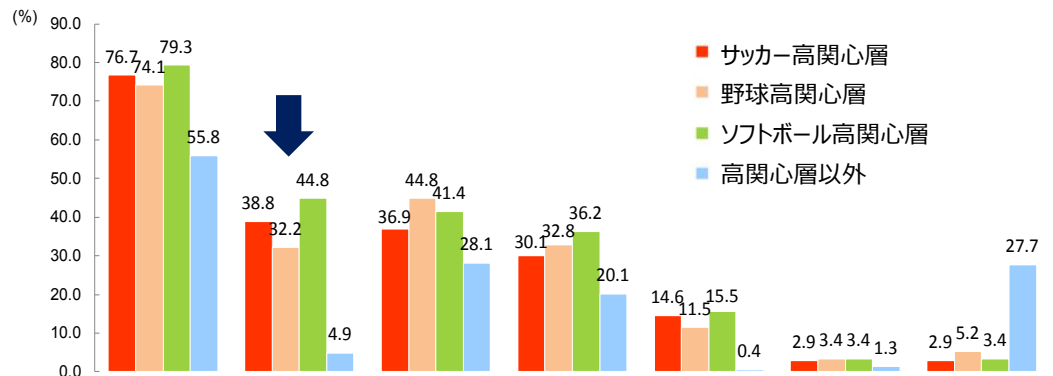
【参考】台湾全体

TOTAL	424	14.2	25.9	30.0	20.3	4.7	5.0	40.1%
-------	-----	------	------	------	------	-----	-----	-------

エ 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの観戦方法（複数回答）

どのように観戦したいかを聞いたところ、「テレビで観戦したい」の割合が高かった。

各競技の高関心層において、「実際に会場・競技場に行って観戦したい」のは約 3 割～4 割。



	n=	テレビで観戦したい	実際に会場・競技場に行って観戦したい	ネット配信をパソコンで観戦したい	ネット配信をスマートフォン、タブレット等の携帯端末で観戦したい	パブリックビューイングで観戦したい	その他の方法で観戦したい	観戦はしなと思う
TOTAL	424	64.9	16.7	34.7	25.5	5.2	2.1	17.0
サッカー 高関心層	103	76.7	38.8	36.9	30.1	14.6	2.9	2.9
野球 高関心層	174	74.1	32.2	44.8	32.8	11.5	3.4	5.2
ソフトボール 高関心層	58	79.3	44.8	41.4	36.2	15.5	3.4	3.4
高関心層以外	224	55.8	4.9	28.1	20.1	0.4	1.3	27.7

オ 東京 2020 オリンピックでの横浜来訪意向

横浜での開催競技を提示したうえで、2020 年に横浜を訪れたいと思うかを聞いたところ、野球の高関心層では 45.4%、サッカーの高関心層では 60.2%が来訪意向を示した。

■ とても興味がある ■ 興味がある ■ やや興味がある ■ あまり興味はない ■ 興味はない ■ まったく興味はない とても興味がある・興味がある・計

	n=	とても興味がある	興味がある	やや興味がある	あまり興味はない	興味はない	まったく興味はない	とても興味がある・興味がある・計
野球 高関心層	174	21.3	24.1	31.0	19.5	2.9	1.1	45.4
サッカー 高関心層	103	30.1	30.1	25.2	12.6	1.9	0.0	60.2

【参考】台湾全体

TOTAL	424	10.8	17.7	26.7	27.1	7.3	10.4	28.5
-------	-----	------	------	------	------	-----	------	------

※表・グラフの数値は四捨五入して作成しているため、合計値が 100 にならない場合があります。

お問合せ先
文化観光局企画課長 本多 由紀子 Tel 045-671-4030

参考データ ラグビーワールドカップ 2019™、東京 2020 大会の国内における認知等

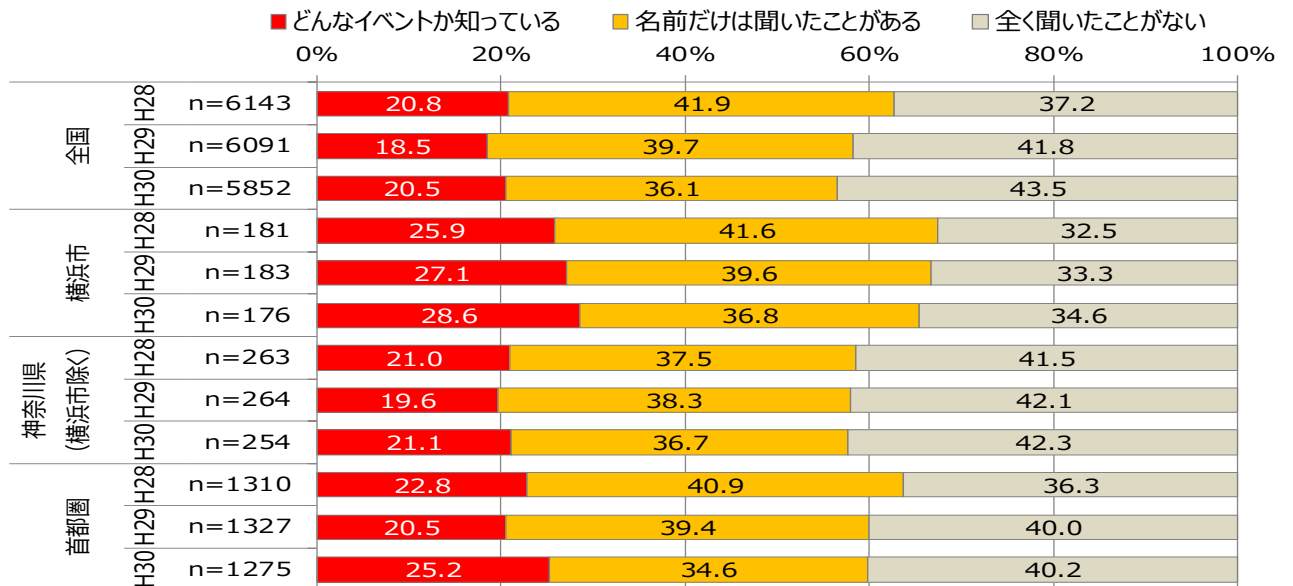
1 国内調査の概要 (30 年度)

調査方法	インターネット調査
調査対象	全国 47 都道府県、16～79 歳の男女
調査期間	平成 30 年 8 月 6 日 (月) ～8 月 9 日 (木)
サンプル数	5,852 サンプル
主な調査項目	ラグビーワールドカップ 2019™の認知、 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの興味、観戦方法

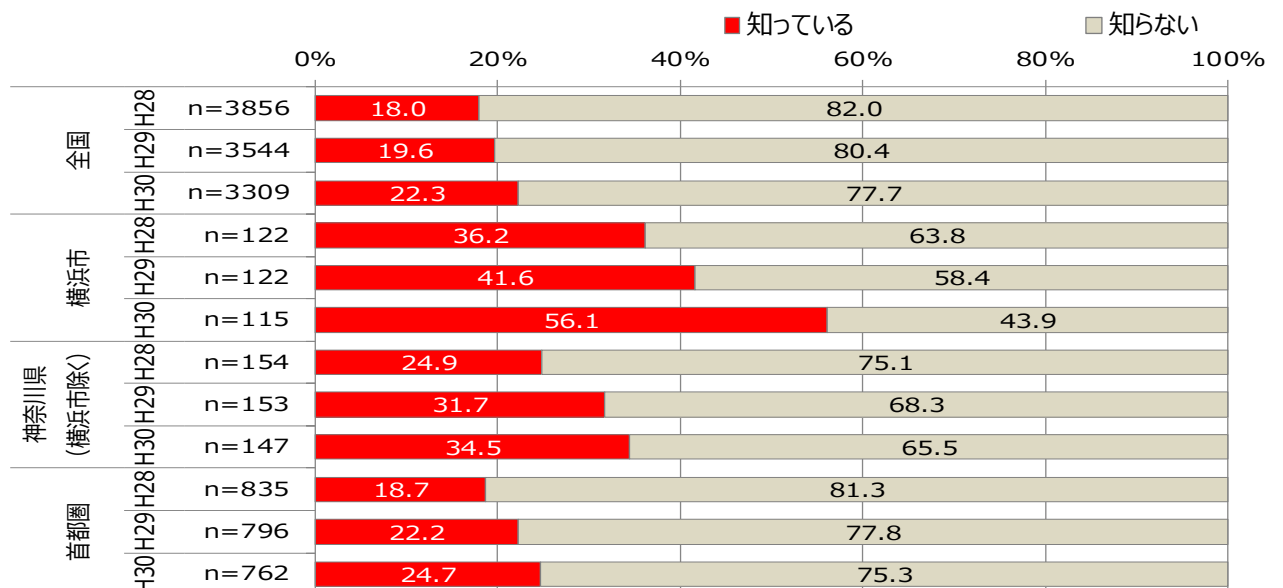
2 調査結果

(1) ラグビーワールドカップ 2019™

ア ラグビーワールドカップ 2019™の認知 (経年)

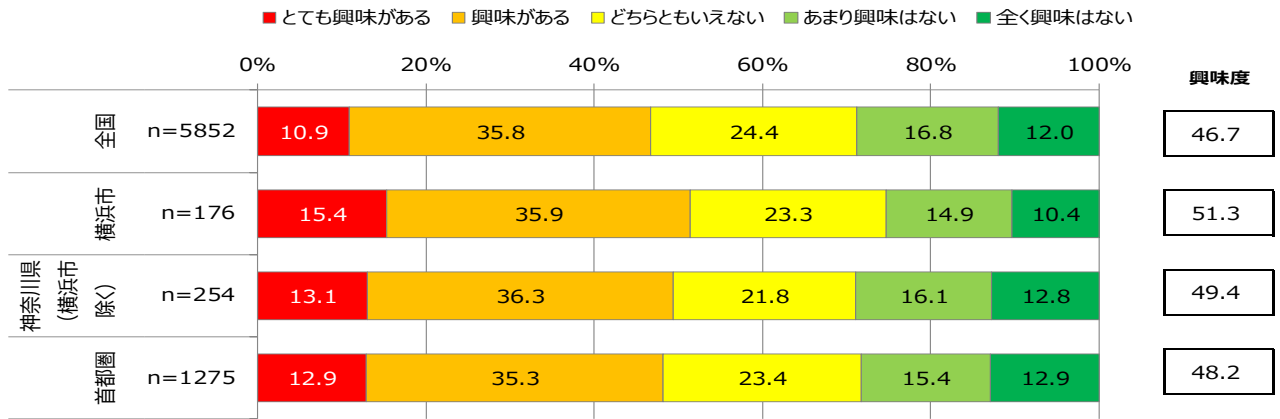


イ ラグビーワールドカップ 2019™決勝戦横浜開催の認知 (経年) ※ n 数 : RWC2019™認知者

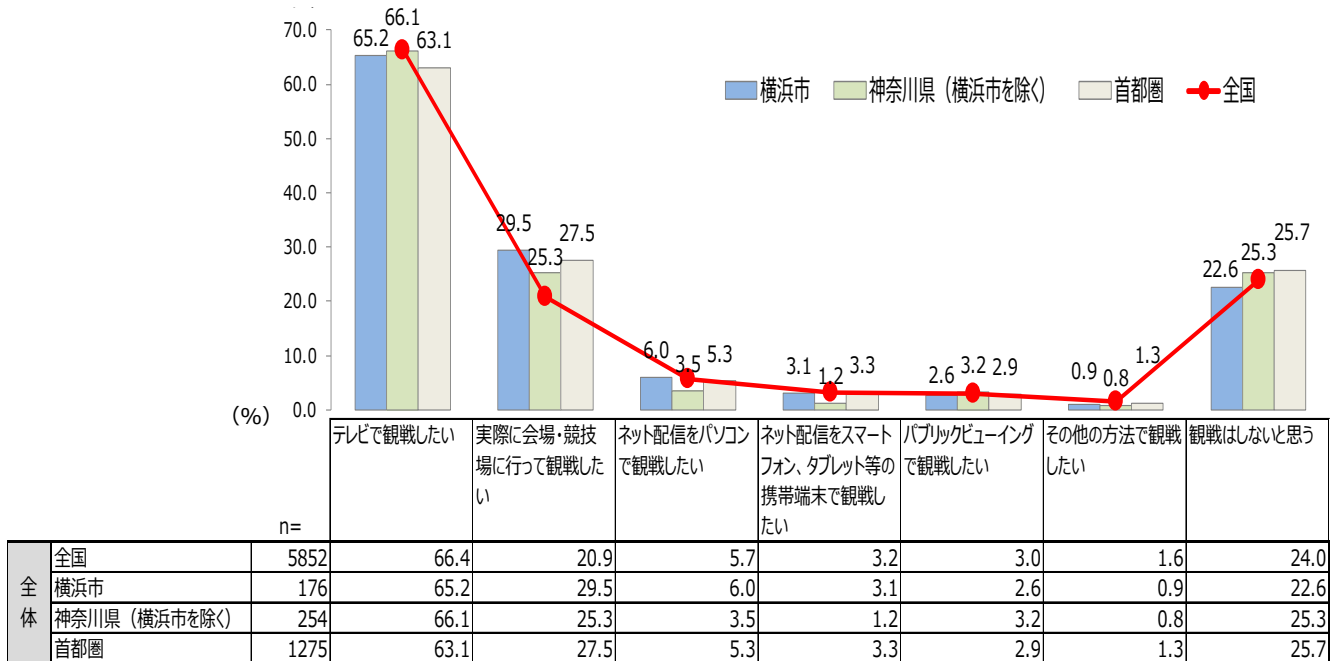


(2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック

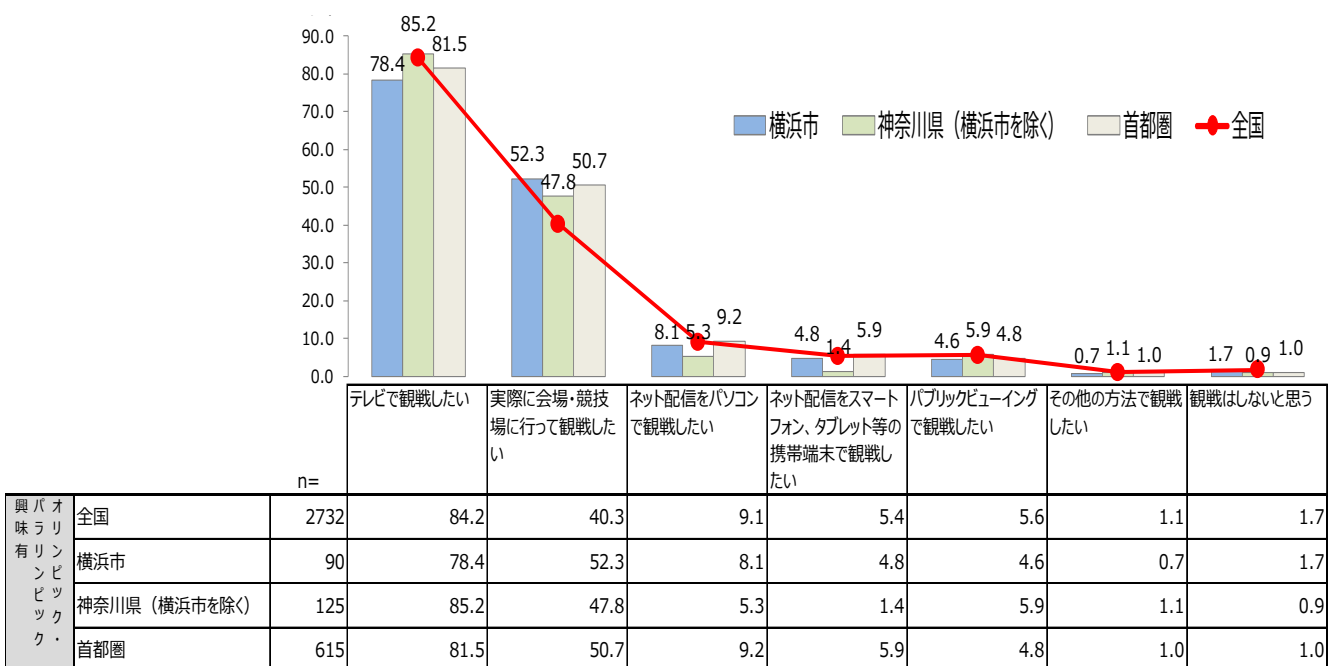
ア 東京 2020 オリンピック・パラリンピックへの興味



イ 観戦方法 (複数回答)



【参考】東京 2020 オリンピック・パラリンピック 関心層の観戦方法 (複数回答)



※表・グラフの数値は四捨五入して作成しているため、合計値が100にならない場合があります。